

ルールの達人

MASTER OF RULES **マニュアル**

ラウンドカウンターカード 2枚



ラウンドを表します。
使い方は後述します。

スタートプレイヤーカード 1枚



スタートプレイヤーが誰なのか、
わかるように持つカードです。

サマリーカード 1枚 (プライオリティ&ボーナス)



ボーナスの条件と、ルールカードの
順位が書かれています。

ダミープレイヤーカード 2枚



3,4人プレイの時に
使用します。

概要

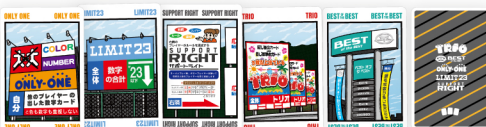
プレイヤーたちは同じテーブルでゲームを遊びますが、それぞれ違うルールに従って、目標を達成しようとします。なるべく多くのルールを達成し、点数を得るのがゲームの目的です。

内容物

数字カード 45枚
(青/赤/黄/緑/紫, 1~9, 各1枚)



ルールカード 60枚 (5種類 各12枚)

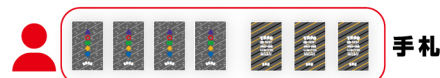


このゲームは、ルールの性質上5人プレイを基本としています。

※3人,4人で遊ぶ際のルールは裏面もご覧ください。

ゲームの準備 (5人プレイ)

数字カードとルールカードを分け、それぞれ裏向きのままよく混ぜます。
各プレイヤーに手札として、数字カードを4枚、ルールカードを3枚ずつ配ります。



残ったカードはテーブル中央に置き、それぞれ「数字カード山札」、「ルールカード山札」とします。

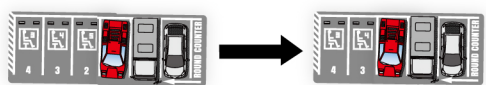
じゃんけんなどランダムな方法で最初の「スタートプレイヤー」を決めます。そのプレイヤーは、「ラウンドカウンターカード」と「スタートプレイヤーカード」を受け取り自分の前に置きます。「ラウンドカウンターカード」の「1」のエリアに赤い車を重ねます。

「数字カード」と「ルールカード」をそれぞれ人数分 (ここでは5枚) 山札から引き、表向きにしてテーブル中央に置きます。これらのカードを、「補充用場札」と呼びます。

プレイ開始図



ラウンドカウンターカードの見方



ラウンドカウンターカードを動かす場合、赤い車をすらし隣の数字の駐車場に停まるようにして置きます。

ゲームの進め方 (5人プレイ)

スタートプレイヤーから時計回りに、手札からカードを1枚ずつ自分の前に表向きに出していきます。これを2周して全員がカードを2枚ずつ出したら、ルールを達成できたかどうか判定を行います。
この流れを1ラウンドとします。

1. カードの出し方 1周目

- ▶ 数字カード、ルールカードどちらでも出すことができます。
- ▶ 数字カードを出すときに制限はありません。
- ▶ ルールカードを出すとき、このラウンドで他のプレイヤーが出したカードと同じルールカードは出すことができません。

ただし、どのルールカードも出せない場合は、手札のルールカードを全て公開した上で、好きなルールカードを1枚出すことができます。

2. カードの補充

- ▶ 1周目、2周目とも、出したカードと同じ種類のカードを補充用場札から、1枚手札に加えます。
※数字カードを出したら数字カードを、ルールカードを出したらルールカードを補充し、手札は常に数字カード4枚、ルールカード3枚であるようにします。
- ▶ 補充用場札は、カードがすべてなくなるまで追加されません。



1. カードの出し方 2周目

- ▶ 1周目で出さなかった種類のカード (数字カード or ルールカード) を出さなければなりません。
※1周目で数字カードを出したら2周目はルールカードを、1周目でルールカードを出したら2周目は数字カードを出さなければなりません。

- ▶ ルールカードの制限は1周目と変わりません。
- ▶ 2周すると、全プレイヤーが数字カードとルールカードを1枚ずつ出している状態になります。

3. ルールの判定

- ▶ 全員が2枚ずつカードを出したら、それぞれ自分が出したルールカードの条件を達成しているか判定します。
※ルールカードの達成条件は、裏面「5つのルール」をご覧ください。

- ▶ ルールを達成したプレイヤーは、それぞれ、達成したルールカードを得点として受け取り、自分の手元に表向きにして置きます。
- ▶ 今回のラウンドで出された数字カードと、達成できなかったルールカードは全て捨て札にします。
※ルールを達成できなくても、ペナルティはありません。

ゲームデザイン：川崎晋
プロデューサー：yas-o
グラフィックデザイン：TANSAN
イラスト：Arthur Duessen
制作：カワサキファクトリー

4. 次のラウンドの準備

▶ 数字カード、ルールカードをそれぞれの山札から人数分引いて表向きにしてテーブルに置き、次のラウンドの補充用場札とします。山札が尽きたら捨て札置き場にあるカードをよく切って再び山札とします。

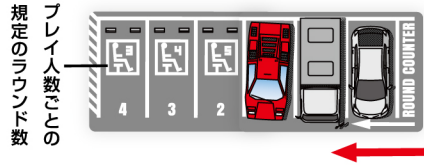


▶ スタートプレイヤーは、左隣のプレイヤーにスタートプレイヤーカードを渡します。渡されたプレイヤーは、次のラウンドのスタートプレイヤーになります。

※ラウンドカウンターカードは最初のスタートプレイヤーの前から動かしません。



▶ スタートプレイヤーカードが1周してラウンドカウンターカードを持つプレイヤーの手元に戻ってきたら、ラウンドカウンターカードの赤い車を1つ数字の大きいマスにずらします。



5. ゲームの終了

▶ 規定のラウンド数が終了したら、ゲーム終了です。

※5人プレイの場合は、10ラウンドが終了したら(スタートプレイヤーカードが2周したら)ゲーム終了です。

▶ 最終ラウンドは、カードを補充しても意味がないので、補充用場札は準備せず、カードを出したときも補充は行いません。

ゲーム終了時に、残った手札は使いませんので捨て札にします。

6. 得点計算・勝敗の決定

▶ ゲームが終了したら、各自獲得したルールカードを数えます。**ルールカード1枚につき1点になります。**

▶ 獲得したルールカードの組み合わせによって、追加でボーナスポイントを獲得します。



プレイ中はサマリーカードを参照してください。

▶ 1枚1点の基本得点と、ボーナスを合計して、最も得点の高いプレイヤーが勝者となります。

▶ 同点の場合は、TRIOの達成枚数が多いプレイヤーが上位となります。その枚数も同じ場合は、ONLY ONEの達成枚数を比べ、それも同じなら同様にBEST of the BEST, LIMIT 23, SUPPORT RIGHTの順で比べ、まったく一緒なら、同順位とします。

同ルール3枚以上ボーナス

同じルールを3枚以上達成すると、2点のボーナスです。複数のルールで達成すれば、達成したルール1種類につき2点ずつ獲得します。**同じルールを6枚達成しても4点にはなりません。**

全ルール達成ボーナス

全5種類のルールをそれぞれ1枚以上達成すると、2点のボーナスです。**5種類を2枚ずつ獲得しても4点にはなりません。**

得点計算の例



3, 4人プレイ

1. ダミープレイヤーのルール

▶ 3・4人プレイでは、5人に足りない分をダミープレイヤーカードで補います。

3人プレイ

ダミープレイヤーカード1(3人プレイ時)、ダミープレイヤーカード2を使います。



▶ 全員が1枚目のカードを出したら、数字カード山札の一番上のカードを、ダミープレイヤーカード1の上に表向きに置きます。さらに、ルールカード山札の一番上のカードをダミープレイヤーカード1の上に表向きに置きます。

※ダミープレイヤーが出したルールカードによって、5人ルールと同様にルールカードを出す際の制約がかかります。

▶ 全員が2枚目のカードを出したら、数字カード山札の一番上のカードを、ダミープレイヤーカード2の上に表向きに置きます。

▶ 3人のプレイヤーが出したカードと合わせて、5枚の数字カードで判定を行います。

4人プレイ

ダミープレイヤーカード1(4人プレイ時)を使います。



▶ 全員が1枚目のカードを出したら、数字カード山札の一番上のカードを、ダミープレイヤーカード1の上に表向きに置きます。

▶ 4人のプレイヤーが出したカードと合わせて、5枚の数字カードで判定を行います。

2. ゲームの終了

▶ 3人プレイの場合は12ラウンド(スタートプレイヤーが4周)、4人プレイの場合は12ラウンド(スタートプレイヤーが3周)が終了したら、ゲーム終了です。

3. その他のルール

その他のルールは、5人プレイ時とまったく変わりません。

お買い上げいただきありがとうございます。ご意見、ご感想、ルールについての質問はカワサキファクトリーのWebサイト(<http://www.2s.biglobe.ne.jp/~k-saki/>)または作者メールアドレス(odaiba@myb.biglobe.ne.jp)までお願いいたします。

5つのルール

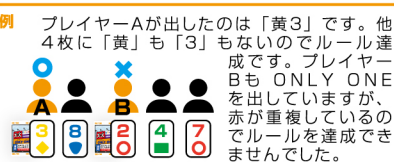
TRIO

5枚の数字カードの中に、「同じ色」が3枚以上あるか、「同じ数字」が3枚以上あればルール達成です。※自分が出したカードがその中に含まなくてもかまいません。



ONLY ONE

自分が出した数字カードが、他4枚の数字カードと比べて「色」も「数字」も重複していなければルール達成です。



LIMIT 23

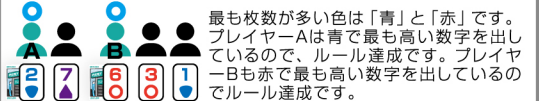
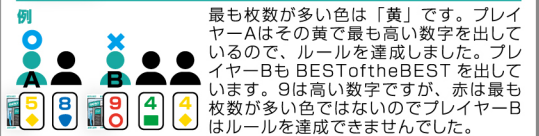
5枚の数字カードの数字の合計が23以下であれば、ルール達成です。



BEST of the BEST



5枚の数字カードを見て、「最も枚数の多い色」の中で自分が「最も高い数字」を出していれば、ルール達成です。※複数の色で枚数が最多の場合は、それらすべてが「最多」となります。



SUPPORT RIGHT



自分の右隣のプレイヤーがルールを達成していれば、ルール達成です。※非常にまれですが、3、4人プレイ時に、全員が SUPPORT RIGHT を出す場合があります。その場合は、全員ルール達成となります。※3~4人プレイ時、ダミープレイヤーは除いて、右隣の人間のプレイヤーを見て判定します。

